

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成26年3月6日 (2014.3.6)

【公開番号】特開2014-3039(P2014-3039A)
 【公開日】平成26年1月9日 (2014.1.9)
 【年通号数】公開・登録公報2014-001
 【出願番号】特願2013-211606(P2013-211606)
 【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 2 2 4

F 2 1 S 2/00 2 2 0

F 2 1 S 2/00 2 1 7

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月15日 (2014.1.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明の電球型の照明装置は、光源と、前記光源を駆動する駆動回路部と、内部に空洞が形成された放熱部と、前記放熱部の内面側に挿入され、前記駆動回路部を前記放熱部の内面から離隔して固定するための固定部とを備え、前記放熱部は、前記空洞方向に突出し、ねじ用穴が設けられたボス部を有し、前記固定部は、前記ボス部に対向させて位置決めをする位置決め部を有することを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光源と、

前記光源を駆動する駆動回路部と、

内部に空洞が形成された放熱部と、

前記放熱部の内面側に挿入され、前記駆動回路部を前記放熱部の内面から離隔して固定するための固定部と、を備え、

前記放熱部は、前記空洞方向に突出し、ねじ用穴が設けられたボス部を有し、

前記固定部は、前記ボス部に対向させて位置決めをする位置決め部を有することを特徴とする電球型の照明装置。

【請求項 2】

前記ボス部は、前記空洞の周縁に複数設けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の電球型の照明装置。

【請求項 3】

前記ボス部は、前記空洞の周縁の 3 個所に設けられていることを特徴とする請求項 2 に

記載の電球型の照明装置。

【請求項 4】

前記固定部は、電気絶縁性を有することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の電球型の照明装置。

【請求項 5】

前記ボス部および前記位置決め部は、互いに当接することにより、前記固定部を前記放熱部の周方向に対して位置決めすることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の電球型の照明装置。